



TOPICS

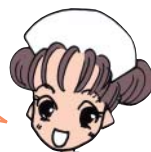
(財)日本医療機能評価機構では、病院の機能評価として下記の項目を挙げています。

医療機器の管理体制が確立している
 医療機器を管理する担当者が定められている
 病棟の医療機器の点検が定期的に行われている

病棟の医療機器の補修をする仕組みが整えられている
 医療機器の管理の中央化がなされている

(財)日本医療機能評価機構ホームページ(2003年12月)
 評価体系Ver.4.0 6 病院運営管理の合理性 6.3.2 医療機器の管理体制

今回はメンテナンス付リースの利点、導入ケースなどを
 ご紹介します。



メンテナンス付リースを導入して、病院の機能評価で課題となっていた、 ポンプの保守点検を解決(A病院のケース)

病院の機能評価を受審したが、輸液ポンプ、シリンジポンプの点検の必要性を指摘された。A病院では、ME室もなく、臨床工学技士も常勤ではなかったため、保守点検のみを外部に委託することを検討。しかし最終的には、保守点検が含まれるうえに、最新の安全機構付機種が導入できるメンテナンス付リースを導入した。



再度、機能評価サーベイヤーから保守点検について聞かれた時には、定期的な点検と実施結果の記録が提示できたわ!

保守点検報告書(例)

品名	機種名	数量	点検日	点検結果	担当者
輸液ポンプ	ポンプA	10	2003/12/15	正常	田中
輸液ポンプ	ポンプB	5	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプC	3	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプD	2	2003/12/15	正常	田中

品名	機種名	数量	点検日	点検結果	担当者
輸液ポンプ	ポンプE	8	2003/12/15	正常	田中
輸液ポンプ	ポンプF	4	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプG	2	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプH	1	2003/12/15	正常	田中

品名	機種名	数量	点検日	点検結果	担当者
輸液ポンプ	ポンプI	6	2003/12/15	正常	田中
輸液ポンプ	ポンプJ	3	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプK	1	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプL	1	2003/12/15	正常	田中

品名	機種名	数量	点検日	点検結果	担当者
輸液ポンプ	ポンプM	4	2003/12/15	正常	田中
輸液ポンプ	ポンプN	2	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプO	1	2003/12/15	正常	田中
シリンジポンプ	ポンプP	1	2003/12/15	正常	田中

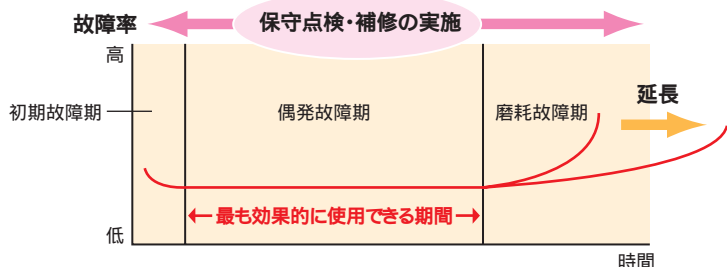
結果

- 病院機能評価の下記項目をクリアし、認定を取得できた。
- ・病棟の医療機器の点検が定期的に行われている
 - ・病棟の医療機器の補修をする仕組みが整えられている
 - ・医療機器の管理体制が確立している



ME機器は、耐用期間を過ぎてからの故障が多くなると言われています。

ME機器の一般的な故障発生パターン(バスタブ曲線)



事故を防ぐために、故障のリスクを少しでも減らしましょう。

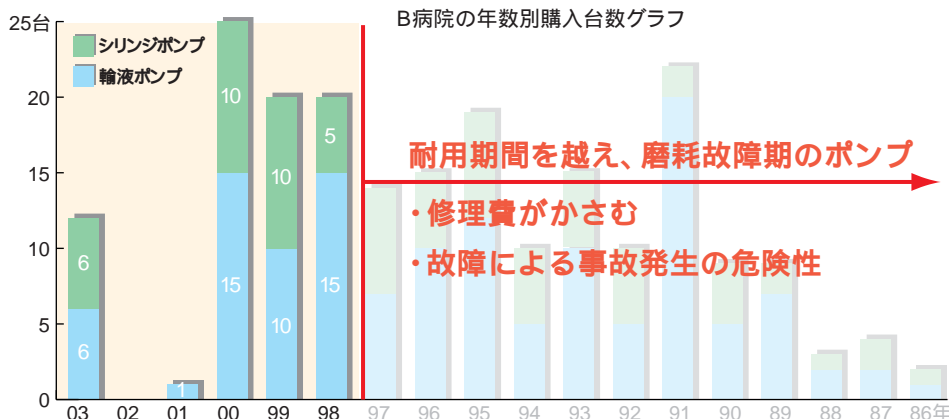
流量過多・過少の原因理由は故障が多い

・輸液ポンプ				
故障 20%	装着ミス 15%	入力間違い 110%	輸液セット違い 17%	不明29% その他 13%
クレメン開閉忘れ6%				
・シリンジポンプ				
故障 17%	装着ミス 19%	設定間違い 113%	サイフォン 4%	不明30% その他 17%
その他:破損、落下、体動、汚れ、磨耗、粘度				
弊社製品総点検運動アンケート 輸液ポンプの使用経験より(n=1001)				

耐用期間を越えたら、新しいポンプに交換しましょう。

年間の補修費で、新機種を導入(B病院のケース)

B病院は、輸液ポンプ、シリンジポンプを併せて210台保有していたが、耐用期間を越えたポンプが約半数の132台もあった。年間補修費は100万円以上かかり、修理中で使用できないポンプも1割程度あった。そのため、故障ポンプや古いポンプを順次新しい機種に置き換えることを検討。しかし、購入予算で耐用期間を越えたポンプを新機種にすべて置き換えるには、10年以上かかってしまうことがわかった。



耐用期間を越え、磨耗故障期のポンプ

- ・修理費がかさむ
- ・故障による事故発生の危険性

補修、点検にかかっていた時間を、安全使用講習や臨床立ち会い業務などの時間にあてられるよ!



B技士のコメント

結果

- ・補修費と購入予算をメンテナンス付リース費用にあてた。
- ・耐用期間を越えたポンプを最新機種に更新できた。
- ・リース機は動産保険の対象なので、補修費がほとんどかからなくなった。
- ・点検時の台帳管理により、管理がしやすくなった。

▶ 新製品ニュース

セーフティ機能を強化した医療用ポンプ 最新機種。

テルフュージョン®
輸液ポンプTE-161S

販売名
テルフュージョン輸液ポンプTE-161S
医療用具承認番号
21500BZZ00666

流量制御タイプ



テルフュージョン®
輸液ポンプTE-131

販売名
テルフュージョン輸液ポンプTE-131
医療用具承認番号
21500BZZ00481

点滴制御タイプ



テルフュージョン®
シリンジポンプ

TE-331S/TE-332S

販売名 テルフュージョンシリンジポンプTE-331S
医療用具承認番号 21500BZZ00623

販売名 テルフュージョンシリンジポンプTE-332S
医療用具承認番号 21500BZZ00624

2003医療事故防止通知 対応

本マークは医療事故対策のために設定された厚生労働省基準に適合することを示す業界の自主的なマークです。

関連企業を対象とした厚生労働省通知「輸液ポンプ等に関する医療事故防止対策について」(医業発第0318001号:平成15年3月18日)

